

事業名称	SMILE FESTA～地球も姫路も笑顔に～
団体名・代表者	公益社団法人姫路青年会議所 理事長秋本剛宏
協働の相手方	姫路市地方創生室、産業振興課

目的	姫路市民に、まちづくりに主体的に参加し姫路をより良くしようという機運を高め、市外からの参加者には姫路の魅力を感じていただき姫路に対する愛着を持っていただきます。
内容	スマイルフェスタ2022 ～つながる笑顔、つながる姫路～事前説明会 ①理事長挨拶 ②事業内容の説明、広報活動について ③参画者紹介・ブース抽選 ④当日までの流れ及び当日の流れの説明 スマイルフェスタ2022 ～つながる笑顔、つながる姫路～吹奏楽合同練習会 ①委員長挨拶 ②事業説明 ③合同練習 ④室長挨拶 スマイルフェスタ2022 ～つながる笑顔、つながる姫路～事業当日 ①開会セレモニー ②オール姫路市立中学校吹奏楽部演奏 ③市民団体・企業ブース ④体験ブース ⑤飲食ブース ⑥市民ステージ ⑦にぎわい広場ブース ⑧閉会セレモニー
事業経過	本事業開催を決定後、参画者団体を募りつつメインとなる吹奏楽の計画を進めました。花火の打ち上げ場所の調整は、各所への丁寧な説得、説明し皆様に理解していただいた上で開催できました。また事前説明会を行うことで参画者の事業を通して姫路に活力をもたらすという意識を高め、一体感をもって事業に参加していただけるよう努めました。
事業の効果	市民が事業を通し自分と周囲との繋がりを感じ、姫路への愛着を深め、主体的にまちづくりに参加したいと思うことは、まちの活力に繋がり、さらに姫路を好きな市民が増えるという好循環を生みだします。また他地域の方々に魅力的なまちだと思っていただくことで、旅行、ビジネスはもちろん移住など多様な人材が集まる活力あるまちへと繋がります。
今後の展望	事業中に実施したアンケートの中にも継続を望む声は多くありました。今回の事業でまちづくりに主体的に参加したいと考える人は確実に増え、姫路の活力を向上させるための好循環を生み出す機会となりました。この循環を継続的に回すことでより良いまちになっていくと考えますので、継続的に開催していきたいと考えます。

【実施団体の事業総括・感想等】

参画者は姫路をより良くしようという意識で参加された方が多く、本事業に手ごたえを感じている方が大半で、来場者においても次は参画者側で加わり姫路を良くしたいなど姫路市民のまちづくりへの関心を高めることができました。また、来姫者には姫路の魅力・活力を伝えることができました。また、公益社団法人姫路青年会議所の会員は本事業への参加により、参画者との連携・協働によりまちに与える影響、地域の発展のために行動することの必要性を感じ率先して行動する意識が高まりました。

【協働の相手となった所管課の感想等】 ※実施団体は記入しないでください

（地方創生室）
姫路市政策局地方創生室 SDGs 推進室として、「持続可能なまちづくりに資する」という観点から後援を行いました。当日は、当室の担当者が地元高校生とともに市民活動ブースに参加し、現地の様子を視察しました。大きくとった防災スペースでの「災害現場体験」や、イベントと親和性の高い「フードドライブブース」を設けるなど、参加した市民にとって、楽しいだけでなく、SDGs を学べる機会を提供できていたと思います。企業と市民と行政が手を取り合い、「来年以降も続いてほしい」と思えるイベントを目指すことが、持続可能なまちづくりを支えていくように思われました。

（産業振興課）
姫路を代表する地場産業の一つである皮革の体験ブースを設けられ、皮革産業のPRに取り組んでいただいた。地域の活性化には地場産業の振興が不可欠であると考えるので、引き続き地場産業をPRする事業の継続を期待する。